

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	建築設計製図 III	担当教員	藤田大輔	
学年学科	5 年 建築学科	前期	選択	2 単位 (学修)
学習教育目標	(B-2) 1 2 %	(D-3 創生) 5 5 %	E 3 3 %	JABEE 基準 1 (1) : (c), (d)
授業の目標と期待される効果： 建築設計製図の集大成として、教員から示されるテーマを手掛かりに学生自ら具体的に課題を設定し、設計を進める。 ・自ら課題を発見して建築の企画・作成能力をつける。 ・企画を空間として具体化する能力を磨く。 ・CAD・CGを駆使して、デザインを行う能力を磨く。 ・計画を相手に的確に伝える能力を高める。		成績評価の方法： 達成度評価の基準を鑑み、提出された作品を対象とする。また、課題提出は時間厳守とし、期限に遅れた場合は減点とする。なお、成績評価に教室外学修の内容は含まれる。		
		達成度評価の基準： 成績評価は、下記項目を鑑みて行う。 ・説得力のある設計テーマが設定されているか。 ・企画が十分練られているか。 ・企画を具体化する魅力的な建築等がデザインされているか。 ・計画内容に即した適切な表現方法が用いられているか。		
授業の進め方とアドバイス： 設計製図の集大成として自ら計画を立て、主体的に進めていくこと。 設計のために必要な最大限の資料や情報を自ら検索し、整理することを勧める。 計画を考える際には、手を動かし文字や形にしながら考えを進めることが重要である。				
教科書および参考書： 日本建築学会編 コンパクト資料集成 (丸善)、各種建築雑誌、建築論等の書籍、その他必要な情報は各自収集すること。				
授業の概要と予定：前期			教室外学修	
議論を重ねながら以下のスケジュールを目安に計画を進める。 第 1 回：所属スタジオの決定。スケジュールの確認 第 2 回：エスキース 1 (企画・コンセプトの検討 1) 第 3 回：エスキース 2 (企画・コンセプトの検討 2) 第 4 回：エスキース 3 (ダイアグラム・基本プラン作成) 第 5 回：エスキース 4 (平面図 1) 第 6 回：中間発表 1 (ポスターセッション形式) 第 7 回：エスキース 5 (立断面図 1) 第 8 回：エスキース 6 (平面図 2) 第 9 回：エスキース 7 (立断面図 2) 第 10 回：エスキース 8 (平立断面図) 第 11 回：エスキース 9 (全体計画見直し) 第 12 回：中間発表 2 (ポスターセッション形式) 第 13 回：エスキース 11 (プレゼンテーション 1) 第 14 回 エスキース 12 (プレゼンテーション 2)			授業毎に授業進行に対応した内容 (平面図、立面図、断面図、スタディ模型) のエスキースを適切なスケールで作成してくる。	
第 15 回：講評会・フォローアップ				